

R8. 6. 23 (火)

令和8年第2回定例会

文教警察委員会説明資料

【県内所管事務調査のまとめ】

- ・ 特殊詐欺の現状と被害防止に向けた取組について・・・・・・・・・・P 2

【諸般の報告】

- ・ 令和7年度予算の繰越しについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 4

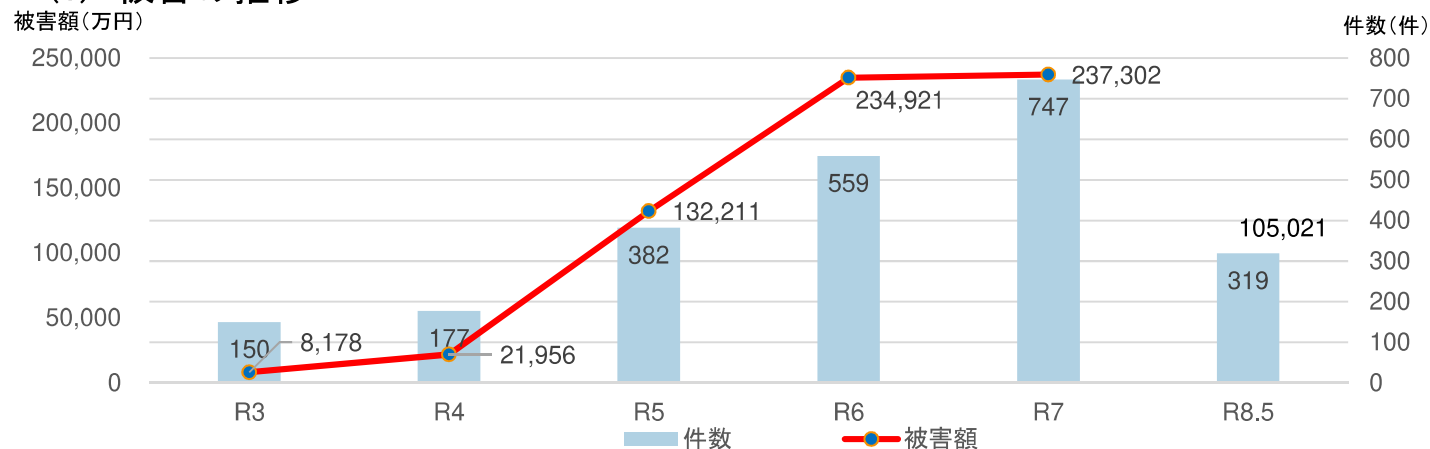
大分県警察本部



特殊詐欺の現状と被害防止に向けた取組について

1 特殊詐欺の現状

(1) 被害の推移



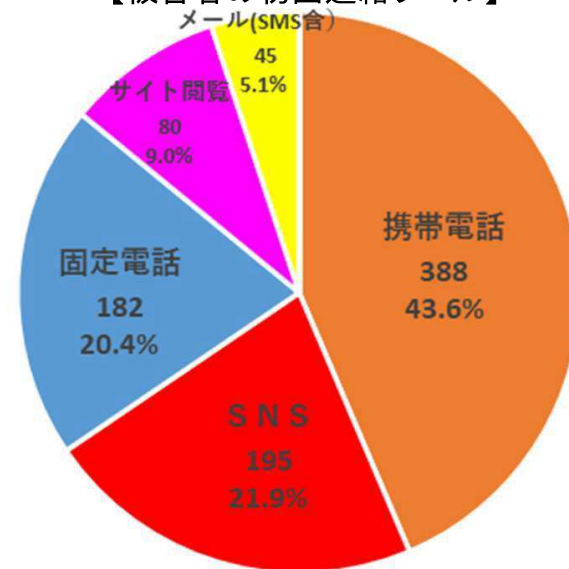
(2) 手口別発生状況

特殊詐欺分類 (13類型)	R8.5		R7.5		前年同期比	
	件数	被害額	件数	被害額	件数	金額
SNS型投資詐欺	86	48,235	40	22,544	+46	+25,691
SNS型ロマンス詐欺	51	22,200	59	17,975	-8	+4,225
ニセ警察詐欺	45	23,055	32	15,198	+13	+7,857
オレオレ詐欺	3	1,000	6	1,170	-3	-170
預貯金詐欺	0	0	0	0	±0	±0
架空料金請求詐欺	108	8,372	88	6,111	+20	+2,261
還付金詐欺	3	198	14	1,575	-11	-1,376
融資保証金詐欺	6	195	8	421	-2	-226
金融商品詐欺	0	0	1	4	-1	-4
ギャンブル詐欺	0	0	2	94	-2	-94
交際あっせん詐欺	7	682	3	36	+4	+645
キャッシュカード詐欺盗	0	0	0	0	±0	±0
その他の特殊詐欺	10	1,079	6	237	+4	+842
合計	319	105,021	259	65,369	+60	+39,652

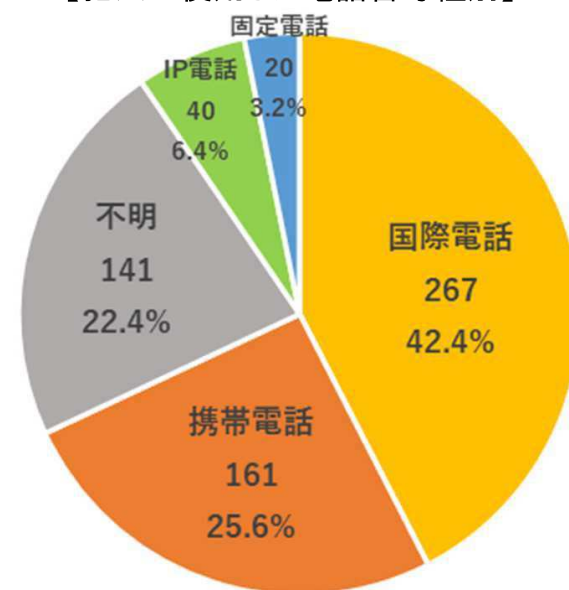
※千円以下切り捨てのため合計値は一致しない

(3) 被害の特徴

【被害者の初回連絡ツール】



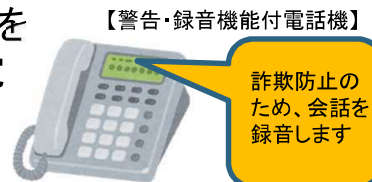
【犯人が使用した電話番号種別】



3 2 被害防止対策 ～『3本柱』～

『犯人と話さない対策』

- 新 警察庁推奨「特殊詐欺対策アプリ」の利用普及
- 国際電話不取扱受付センターの周知及び申込み促進
- 県、市町村による補助金を活用した警告・録音機能電話機の普及促進



『犯人に騙されない対策』

- 新 防犯活動アドバイザーの起用
- コールセンターによる高齢者等への注意喚起
- 高齢者サロン、企業の会合等における特殊詐欺防犯講話
- まもめーる、県警公式SNS、ラジオ、CM等による情報発信
- 犯人が使用した画像や犯人の音声動画等を活用した注意喚起
- 警察署の劇団による注意喚起

【コールセンターによる注意喚起】



【県警公式SNSによる情報発信】



『犯人にお金を渡さない対策』

- 防犯パトロール隊等と共同したATM警戒等の水際対策の推進
- 金融機関と連携した被害防止対策会議の開催
- 「STOP!ATMでの携帯電話」運動の推進
- コンビニにおける電子マネー用封筒による注意喚起

【ATM集中警戒】



【被害防止対策会議】



【電子マネー用封筒】



【劇団による注意喚起】



防止対策
3本柱

第 9 款 警察費

第 1 項 警察管理費

47,657,000 円

47,657,000 円

目	予 算 額	節		事 業 名	金 額	予 算 額 財 源 内 訳				説 明
		区 分	金 額			特 定 財 源			一般財源	
						国庫支出金	県 債	そ の 他		
4 警察施設費	47,657,000				47,657,000			繰越金 47,657,000		
		14 工事請負費	47,657,000	(警察本部) 警察施設改修費	47,657,000			繰越金 47,657,000		